

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) オカネツ工業株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 704-8161 岡山市東区九幡 1 1 1 9-1
----	---------------------------	----	--

本票作成	部署名：人事勤労部
------	-----------

主たる業種	分類コード	24	業種名：金属製品製造業
-------	-------	----	-------------

事業の概要	小型農業機械及び動力伝達装置製造業
-------	-------------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	本社/本社工場	岡山市東区九幡 1 1 1 9-1

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 元 年度)	(令和 2 )年度排出量	目標年度(令和 6 年度)
	4,661 t CO <sub>2</sub>	4,330 t CO <sub>2</sub>	4,428 t CO <sub>2</sub>

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 2 )年度排出量
	①	本社/本社工場	4,330 t CO <sub>2</sub>
		t CO <sub>2</sub>	

削減目標の達成状況	計画期間：	令和 2 年度	～	令和 6 年度	( 5 箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 2 )年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	5.2 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	<input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 加工高	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 2 )年度	目標年度
		346.3 t CO <sub>2</sub> /(億円)	328.3 t CO <sub>2</sub> /(億円)	329.0 t CO <sub>2</sub> /(億円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 2 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

上半期(特に6月と7月)、コロナ禍の影響で加工高が大きく減少し、下半期の受注量急増で年間ではほぼ前年並み(98%)まで持ち直したが、上半期のエネルギー使用効率が極端に悪く、社としての省エネ改善は例年以上に進んでいない。従来から電力使用による燃料消費の比率が大きいので、今回の数値が良いのは偏に中国電力の排出係数改善に負うところ大と考える。

**【推進体制】**

省エネ委員会（事務所、工場/倉庫の2部会構成で、全部門から最低1名以上を選出）を安全衛生委員会と併せて月次定期開催。コロナ禍で開催困難な場合も書面配信で継続開催し活動の不足を補った。安全対策として従来から行っている部門相互のパトロールや、各部会、部門等からの報告・要請に基づいて改善活動を継続的に行っている。掛かる費用が少額なら即時実施するが、大きな額（10万円以上）の場合は事務局が発議して実施の是非を会社と協議。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
<p>本社/本社工場</p>	<p>(R2年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①デマンドモニターによるピーク管理（一部空調の自働連動＋手動OFF）</li> <li>②生産（熱処理炉稼働状況他）情報共有によるピーク調整</li> <li>③コンプレッサー機器の更新と圧縮空気配管からの漏れ防止徹底</li> <li>④不要照明の消灯徹底</li> <li>⑤構内（工場内順次）LED化推進</li> <li>⑥空調使用基準（不快指数で判断）の遵守徹底</li> <li>⑦旧型エアコン（工場内スポットクーラー含む）順次更新</li> <li>⑧工場屋根及び外壁カバー工事による遮熱効果改善</li> <li>⑨工場ルーフファン（19基中10基）更新による換気（排熱）機能改善</li> <li>⑩工場の旧型設備更新</li> </ul> <p>(今後実施予定分)</p> <p>・前年下半期から受注は完全に回復し、以降は例年以上の繁忙が連続している為、今期加工高は大きく伸びる（前年比約1.7倍、コロナ禍前の前々年比でも約1.2倍）ことが予想される。盛夏の暑さが尋常で無いレベルとなっており、日々の総電力使用量が前年より10%以上増加している。人員も前年同月（8/1）比で20%増加しており、職場改善の一環としての空調設備等更新も順次進めていきたい。</p>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

<p>県内での取組</p>	<p>無</p>	
<p>その他</p>	<p>無</p>	

**【再生可能エネルギーの導入】**

<p>県内での取組</p>	<p>無</p>	
<p>その他</p>	<p>無</p>	

**【その他特記事項】**

太陽光発電設備追加について外部業者と交渉中。また、塗装工場内設備について本年と来年で更新の予定。